



ちがいを豊かさに

MUSASHIGAOKA



自分に夢と自信を

elementary school

校長 根本

10月13日 後期始業式を行いました！ ～校長講話より～



おはようございます。五日間の秋休みは、けがや事故にあうことなく、浦部先生からお話があったことを守って元気に過ごすことができましたか。今日は朝からひんやりと寒かったですね。これから少しずつ寒くなり、暗くなるのもだんだん早くなります。かぜをひかないように、健康に気を付けて毎日登校して来てくださいね。

いよいよ今日から後期が始まります。後期とは今日から三月の終わりまでをいいます。後期は数えてみると、百二日ありました。六年生は一日少ない百一日です。まずは、後期前半の冬休みをゴールに、自分の目標を決めて頑張りましょう。

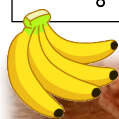
さて、今、季節は「秋」ですね。みなさん秋といえば何を連想しますか。それでは、校長先生が思い浮かべる秋を三つ紹介しながら、みなさんに頑張ってもらいたいことをお話ししたいと思います。

まず一つ目は、「食欲の秋」です。秋は野菜やくだもの、魚などがたくさんとれる季節です。実りの秋とも言いますね。一年生が育てているサツマイモや、三年生が育てている人参、そして五年生が育てているお米も収穫の時期を迎えますね。その他、ブドウ、柿、栗、なしなどのくだものや鮭、かつお、さんまなどの魚、レンコン、ジャガイモ、ゴボウ、きのこなども秋にとれる食べ物で、おいしく食べることができます。おいしいだけでなく、この時期に食べるととても栄養が高いそうですよ。給食にも秋が旬の食材がたくさん出てきますので、しっかり食べて寒い冬も元気で過ごせるように、エネルギーを蓄えましょう。

次に連想するのは「スポーツの秋」です。秋は、柔らかな日差しで、さわやかな風が吹き、とても過ごしやすいことから、体を動かすのにぴったりな季節ですね。九月は、うんていや鉄棒にたくさんの方が挑戦していました。いろんな運動に挑戦することで腕の力や足の力などがしっかりとついてきます。六月に体力テストがあったのを覚えていますか。その結果を見ると、武蔵ヶ丘小学校のみなさんは、握力（ものを握るときの手の力）や敏捷性（素早く動く力）がもう少ししのです。また、授業中、教室を回ってみなさんの様子を見てみると、姿勢の悪い人がいて心配しています。正しい姿勢を保つために使われている筋肉の力が弱いのかもしれません。ちょっとここで姿勢をチェックしてみましょう。（チェック票を見ながら）姿勢が悪いと、頭が痛くなったり肩こりや背中、また腰が痛くなったりします。視力の低下や、胃や腸の働きも悪くなり、よいことは一つもありません。後期は、体育の時間や休み時間に、いろんなスポーツや遊びに挑戦してみましよう。そしてよい姿勢ができるように心がけていきましょう。

最後は、「学びの秋」です。勉強の秋、読書の秋、芸術の秋とも言いますね。秋は、涼しくて勉強に集中できる時期です。また、一年生から四年生はバス旅行、五年生は集団宿泊がありますね。いろんな体験をしてたくさんのお話を聞いてください。また、三、四年生は、武蔵ヶ丘小学校の代表として音楽会に出場します。心を一つにした演奏を楽しみにしています。

それでは、後期も、できるように頑張ったことがたくさん表れることを期待しています。そして、「ちがいを豊かさに」ますますみなさんが成長する姿を校長先生は楽しみにしています。



後期始業式の日 **台湾バナナ** を美味しくいただきました。このバナナは、台湾出身である「学校法人神戸学園」の学園総長様が日本と台湾の友好と台湾の食文化理解のため寄付してくださったものです。

**授業参観のお知らせ**

**11月13日（日）**

**3校時10:20～11:05**

子どもたちの学習活動の様子をぜひご覧ください。お待ちしております。